

各校の研究テーマ・活動区分・関連法等 (その1)

学校番号	学校名	研究テーマ
工 01	香川県立三豊工業高等学校	人や社会に役立つものづくりを通じて知財マインドとモラルの育成を図る
工 02	神奈川県立向の岡工業高等学校(定時制)	定時制総合学科における「ロボティクスを活用した教育システム」での発展教育において、「ものづくり」を通して知的財産の知識を身につけその活用を図る。
工 03	岐阜県立高山工業高等学校	・ものづくりを通して知財学習を行う。 ・実用新案を提出する。
工 04	沖縄県立沖縄工業高等学校	工業技術基礎: 知的財産権に関する動機づけ 化学情報 A: パテントコンテストを通じた特許学習 化学情報 B: 知的財産管理技能検定の学習内容を踏まえた知識習得 部活動: 特許出願を意識したアイデアの発掘及び発明の制作
工 05	鹿児島県立鹿屋工業高等学校	ものづくり教育と連携した知的財産教育の推進
工 06	静岡県立科学技術高等学校	科学技術に含まれる知的財産権について、体験を通して学ぶ。
工 07	鹿児島県立加治木工業高等学校	生徒の知的財産権制度に関する基礎知識を向上させ、知的創造性を育成するとともに、実践的な能力の習得にも力を入れる。
工 08	岐阜県立大垣工業高等学校	工業科目(座学)の授業を通じ、知的財産権について理解を深めるとともに、ものづくりに活用する。
工 09	長野県岡谷工業高等学校	知的財産教育『課題研究におけるアイデア創出とものづくり実践』
工 10	愛知県立瀬戸窯業高等学校	製図教材の商品化
工 11	福岡県立戸畑工業高等学校	「ものづくり」を通じた知的財産権の理解と創造性の育成
工 12	福岡県立三池工業高等学校	ものづくりを通じた知的財産教育の実践
工 13	福岡県立小倉工業高等学校	工業技術基礎及び課題研究における産業財産教育
工 14	長野県岩村田高等学校	ものづくりと知的財産権を相互に理解する。
工 15	山口県立小野田工業高等学校	A班: 部活動: ものづくりを通しての実践的な知的財産を申請する方法 B班: 課題研究: ものづくりを通しての実践的な知的財産を申請する方法 C班: 情報科学科: 知的財産に関する実践力

各校の研究テーマ・活動区分・関連法等 (その2)

学校 番号	学校名	研究テーマ
工 16	沖縄県立宮古工業高等学校	興味・関心が持てる知財教育の展開とものづくりを通じた発明品の製作や権利取得方法
工 17	名古屋市立工業高等学校	ものづくり・体験学習から学ぶ産業財産と産業財産権
工 18	愛媛県立東予高等学校	ものづくりを通して知的財産を学ぶ
工 19	福島県立小高工業高等学校	講演会・授業を通しての知的財産権学習
工 20	徳島県立阿南工業高等学校	ものづくりを通じて知的財産権を学ぶ(全学年)
工 21	北海道函館工業高等学校定時制	知的財産の創造と「ものづくり」
工 22	静岡県立浜松工業高等学校	<p>【システム化学科】低学年(1年生)からの知的財産教育の推進</p> <p>【デザイン科】標準テキストの有効活用と低学年からの知的財産教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知的財産権とユニバーサルデザインを学び、コンピュータマウスをデザインした後、意匠権に模擬登録する試み <p>【建築科】1年時からの知的財産教育の推進</p> <p>【土木科】課題研究における橋梁模型製作と知的財産権の学習</p> <p>【機械科】知的財産権を学び、活用できる能力を養うための試み</p> <p>【電気科】標準テキストの有効活用と知的財産権の研究</p> <p>【情報技術科】知的財産権の意義と、産業界に近い工業高校生としてのコモンセンスを養う</p> <p>【企業研究】企業における知的財産の調査及び実際の調査</p> <p>【生徒会】知的財産権取得体験</p> <p>【1年講演会】弁理士から学ぶ知的財産</p>
工 23	大分県立大分工業高等学校	<ul style="list-style-type: none"> ・知的財産セミナーや標準テキスト活用した産業財産教育を行う。 ・電気自動車(ソーラーカー・エコ電カー)及びロボット(競技・相撲)づくりを通して、知的財産権を学ぶ。

各校の研究テーマ・活動区分・関連法 等 (その3)

学校 番号	学校名	研究テーマ
工 24	大阪府立城東工科高等学校	<p>【自動車部】:省エネ競技用電気自動車の製作を通じて知的財産権を学ぶ</p> <p>【課題研究】:ものづくり(マイコンカー・相撲ロボット)を通じて知的財産について学ぶ</p> <p>【同好会】:同上</p>
工 25	東京都立八王子桑志高等学校	ロボットなどのシステム開発から学ぶ知的財産権
工 26	神奈川県立向の岡工業高等学校(全日制)	工業教育における「ものづくり」に関する学習活動を通して、知的財産に関する知識を身につけ、その活用を図る。
工 27	山形県立東根工業高等学校	社会に役立つものづくりを通じた産業財産権の取得と活用の実践
工 28	福岡県立福岡工業高等学校	ものづくりを通しての知的財産教育
工 29	茨城県立勝田工業高等学校	勝田工業高等学校イメージブランドの作成とその出願登録
工 30	福岡県立浮羽工業高等学校	工業技術基礎での基礎的な知的財産権教育と創造性教育
工 31	北海道北見工業高等学校	生徒がアイデアを知的財産へと具体化する過程において、各フィールドでの知識を身につけ、地域へ情報発信する。
工 32	長崎県立長崎工業高等学校	ものづくり、創造教育、知財教育を通して豊かな発想力・創造力・実践力と、事他のアイデアや権利を尊重する心を育む。
工 33	石川県立小松工業高等学校	標準テキストを活用した知財学習プログラムの開発
工 34	長崎県立佐世保工業高等学校	工業技術基礎での知的財産教育と特許・実用新案を目指したものづくりの研究
工 35	佐賀県立有田工業高等学校	ものづくりやデザインを通じた知的財産教育の実践
工 36	福岡県立香椎工業高等学校	知的財産教育の定着を目指して
工 37	滋賀県立彦根工業高等学校	<ol style="list-style-type: none"> 1. ものづくりを通じて産業財産権をより深く理解する。 2. ソーラーエネルギー機材の製作と特許の取得
工 38	宮城県石巻工業高等学校	アイデアを具体化し、その成果物から特許や実用新案、意匠権などの出願を行う。
工 39	横須賀市立横須賀総合高等学校	ものづくりやデザインを通して、知的財産権の基礎知識や課題を学ぶ

各校の研究テーマ・活動区分・関連法 等 (その4)

学校 番号	学校名	研究テーマ
商 01	岐阜県立岐阜商業高等学校	流通ビジネス科・ベンチャーズ部共通 ・地産地消をテーマにしたオリジナル商品の企画・開発から販売活動までの一連のマーケティング活動を通して、知的財産権について学ぶ。 ・流通の担当者として、実践的に商品開発を推進する姿勢(アイデアの創造、知識・技法・既存の財産権の活用等)について研究する。
商 02	霧島市立国分中央高等学校	地域との連携を活かした知的財産教育の実践 —商品開発の新しいモデル提案Ⅱ—
商 03	兵庫県立小野高等学校	商品開発を通じて知的財産権を学ぶ
商 04	甲府市立甲府商業高等学校	商品の企画(ネーミング, パッケージデザイン)を通じて知的財産権を学ぶ
商 05	名古屋市立若宮商業高等学校	知的財産権PR作品の制作及び意匠登録の実践
商 06	群馬県立前橋商業高等学校	地域社会と連携した新商品開発を通して、知的財産権を学習する
商 07	玉野市立玉野商業高等学校	開発商品の育成・新商品の開発、ビジネス現場における知的財産権
商 08	鹿児島県立大島北高等学校	高校生による地域ブランドの活性化と企画力・創造力のプレゼンテーション
商 09	北海道中川商業高等学校	知的財産権取得に必要な知識の習得
商 10	指宿市立指宿商業高等学校	ビジネス教育における知的財産権教育の実践
商 11	愛知県立知立高等学校	アイデア文具の開発を通じて行う知財教育
農 01	岐阜県立大垣養老高等学校	「大養オリジナル加工品の開発実践」を通じた知的財産教育の推進
農 02	岐阜県立岐阜農林高等学校	地域食材を活かした岐阜農林特産加工品の製造開発と商標を中心とした知的財産権学習
農 03	大阪府立農芸高等学校	果樹栽培を通じて学ぶ知的財産権学習
農 04	鹿児島県立市来農芸高等学校	地域に眠る未利用資源の活用並びに知的財産教育の推進 ～規格外農産物の有効利用と産業財産権を活用できる専門的人材育成に向けた取組み～
農 05	山形県立上山明新館高等学校	地域資源植物「食用ホオズキ」・「ベニバナ」の栽培と商品開発を通じて知的財産権を学ぶ

各校の研究テーマ・活動区分・関連法等 (その5)

学校番号	学校名	研究テーマ
農 06	宮城県農業高等学校	食品化学科「県産米粉を有効活用した食品開発とブランド作りを目指して」 ～米粉食品の開発と地域への普及を目指した知的財産権の学習展開～ 生活科「伝統野菜の有機栽培と新しい食品開発を目指して」 ～新しい食品ブランドの開発と食育指導と知的財産権の学習～
農 07	熊本県立南稜高校	地域農業への普及を目指した「知財的農業生産活動」の確立
農 08	長崎県立島原農業高等学校	【テーマ1】科目「アグリビジネス」・「農業経営」での体験的な知的財産学習 ～販売促進・農業経営に知的財産を活かす実践力の育成～ 【テーマ2】科目「課題研究」での特産品開発に向けた生徒研究 ～創造的な研究活動で問題発見・解決能力を育む～ 【テーマ3】部活動「野菜部」、「畜産部」での知的財産を活かした研究の深化及び事業化 ～創意工夫を活かした農業関連技術・特産品の開発と事業化の体験で実践力を育む～ 【テーマ4】学校行事「校内アイデアコンテスト及びセミナー事業」での全校生徒への創造性育成 ～ボトムアップ型、全員参加の知的財産学習と創造性育成～ 【テーマ5】創造力と実践力を育むための他校との連携 ～「教材開発」及び「学びの場づくり」でさらなる深化を目指す～
農 09	鹿児島県立鹿屋農業高等学校	お茶のペットボトル入り清涼飲料水新商品開発に関連した知的財産教育
農 10	鹿児島県立伊佐農林高等学校	農業分野における創造力・実践力育成を目指した知的財産教育
水 01	鹿児島県立鹿児島水産高等学校	チョウザメをはじめとする各種魚介類の飼育技術や器材の開発, および「サンゴ保全」や「藻場再生」をはじめとする地域連携事業における知的財産権等に関する学習
水 02	宮城県水産高等学校	水産高校における知的財産教育の導入
水 03	青森県立八戸水産高等学校	水産情報技術及び課題研究における知的財産権教育
専 01	久留米工業高等専門学校	課題研究の成果を特許に結びつける試みに関する研究
専 02	都城工業高等専門学校	発想法教育を含む座学型知財教育のカリキュラムの確立
専 03	北九州工業高等専門学校	知的財産の基礎と企業活動における特許戦略の在り方の学習と模擬的出願書類の作成
専 04	長野工業高等専門学校	知的財産権教育を活用したアイデア創出・課題解決能力の育成と実践

各校の研究テーマ・活動区分・関連法等 (その5)

学校番号	学校名	研究テーマ
専 05	旭川工業高等専門学校	グローバル化社会に対応した実務に役立つ実践的な知財学習
専 06	岐阜工業高等専門学校	PBL型もの作り教育における知的財産権データベースの活用
専 07	広島商船高等専門学校	知的財産の意義と知的財産立国創設の意義
専 08	群馬工業高等専門学校	ものづくりや研究活動によって生じる知的財産権の意義と活用
専 09	新居浜工業高等専門学校	技術者としての知的財産権に関する理解を深め、身近なテーマを題材して 明細書作成能力を養い、知的財産管理技能検定(3級)受験、パテコン・ CVGへチャレンジする
専 10	福井工業高等専門学校	ものづくりを通じて、産業財産権を学ぶ
専 11	鈴鹿工業高等専門学校	本校学生及び地域の青少年に対する知的財産教育の推進及び普及
専 12	津山工業高等専門学校	知的財産の早期一貫教育による知財マインドを有する創造的技術者の育成
専 13	熊本高等専門学校	各自アイデアの特許出願書類作成をとおして、知的財産権を学ぶ
専 14	鹿児島工業高等専門学校	5年:本校カリキュラムへの知財教育の組み込みならびに知財教育の実施 3年:知的財産マインドの育成